

# あさか環境市民会議 運営会議 議事録

日 時：令和7年5月13日（火）午前10時～11時45分

場 所：リサイクルプラザ

出席者：松永会長、小林副会長、栗田会計、藤井会計、豊田監査、明山さん、沢田さん、田中さん、児島教授（東洋大学）、東洋大学生2名、事務局（山代）

## 1 報告と振り返り

～岡～

- ・（田中さん）隣人からクレームあり。池の民家側の斜面のタケノコを切って土がむき出しの状態になっていて、落ち葉を置いていたところ、「そのままにしていたらネズミやヘビが発生したり土砂崩れが起こるかもしれない」と非常に感情的に言われた。その後、落ち葉をどかし、竹が乱雑に置いてあったのを池の北側に移動させ、倒れていた柵を仮に直した。
- ・（松永会長）斜面の竹が隣接しているところは切っていたが、古い竹はフェンスがあって切れていなかった。古い竹を切って新しい竹を残すということで納得いただいた。
- ・里山の近隣の方は、日陰になったり落ち葉が落ちてきたり、家の敷地内に立ち入られたりする問題がある。みどり公園課が看板を立てて対策している。
- ・（田中さん）腐った木と柵を角さんと2人で直した。市に言ってもすぐに対応できない。
- ・（豊田監査）柵の位置が違うので市に直してほしい。⇒（松永会長）柵の位置の話はみどり公園課には伝えたことはあるが、すぐに対応されないのだからこちらでやると伝えてある。
- ・（松永会長）草刈りをする時に、近隣に声かけすることを徹底したい。窓が開いていると草が入ってしまうため。
- ・（豊田監査）本日、岡緑地で一人で作業をしている人がいると連絡があり、現場へ行って確認した。会員1名が活動日を間違えて一人で除草作業をしていた。ほこらの所の草刈りもしていたようだ。
- ・（沢田さん）ほこら周辺の草刈りはやらないのか。⇒（松永会長）民地だからこちらではやらない。
- ・（明山さん）ほこらの参道は民地だが、広場は市の土地ではないか。⇒（松永会長）民地と聞いている。認識が違うところは確認し、全員で共有すべき。一人での作業も危険。
- ・（豊田監査）民地との境界がはっきりわかるようにテープを設置すべきではないか。

補足⇒ほこら周辺（現在ほこらは無い）の広場の所有者の確認。みどり公園課に確認にしました。

民地です。詳しい境界、フェンスの設置はみどり公園課に依頼しました。市に於いて境界の設置が完了するまで暫定的にトラロープをはりました。5月26日実施。次回の活動日に参加した会員で境界を確認して、境界の外は作業しないことを徹底します。

～根岸台～

（豊田監査）

- ・4月は2回行った。詳細はホームページを参照してほしい。

- ・斜面が剥き出しになっている箇所が危険なので、土留めをしたり植生を育てたい。左奥の斜面は竹の杭で止めているが、しっかりした杭を打ちたい。
- ・(沢田さん) 崖崩れ対策などの本格的な斜面の処理は専門家にやってもらうべき。  
⇒ (松永会長) 直すかどうかは市の判断になる。状況を伝えるのが自分たちの仕事。
- ・(豊田監査) 間引きした竹を土留めの代わりにすれば循環になるが、チョッパーがなかなか動かず難しい。
- ・(松永会長) 竹の循環の範囲を超えているので、運び出すのも一つの手。和光や東久留米の緑地では定期的に運び出している。
- ・(東洋大・児島教授) 竹の活用を考えたいという学生もいるので、案が出れば提案したい。
- ・(藤井会計) 生活クラブのイベントで竹の飾りを作りたいという話もあるので、そこで利用できないか。竹を外部利用することで活動資金にできないか。  
⇒ (松永会長) 竹の利用については市の許可があれば。それをきっかけに里山にも興味を持ってもらえたらいい。営利目的には利用できないはずなので、活動資金に充てるには緑公園課に確認が必要。

#### ～宮戸～

- ・(明山さん) 二股になった木が加齢で下の木に乗っている状態だったのを切り落としたが難しい作業だった。後日、枯れ枝を土留めとして斜面に積み上げた。斜面の通路も整備する必要があるが、危険な作業。伐採した方がいい木をどうするか。落ち葉の片付けなど、定例の活動まで放置すると景観が酷くなるので、手伝える人がいたら手伝ってほしい。
- ・(小林副会長) やらなければならない作業の内、できない部分をどうするかという話。作業日や人を増やしたりすることはできない。
- ・(松永会長) 決められた活動日以外に作業するのはよくない。できないことを無理してやるのではなく、できないことや問題をあげてほしい。危険な場所は「立入禁止」とすべきだが、市に言っても対応が遅い。いち早く気付けるのは作業している自分達だから、気付いたことを市に伝える。今後、どう作業していくか、活動内容を見直していきたい。
- ・(明山さん) 住宅地の前の土地を草地にすることでいいかともどりに言っている。市でやらないなら、こちらでやるしかない。
- ・(松永会長) 張り出したものを切るという話はあったが、草地にするという判断は下りていない。勝手にやってはいけない。
- ・(小林副会長) 案や計画を作るべき。

#### ～その他～

##### ○総会の振り返り

- ・(明山さん) 資金困難の話があったが、なんとかしなくてはならないと思う。総会資料の郵送料がかなりかかっているが、手渡しできる人は手渡しするのはどうか？
- ・(沢田さん) 年間活動報告などは細かすぎて読む人はあまりいないのでは。活動に参加している会員にだけ渡せばいいのではないか。  
⇒ (松永会長) ブログを見られない会員もいるので活動報告は全て載せるということにな

っている。渡して回るのは大変。会員に活動報告するのは義務なので、郵送で確実に渡したい。活動していない会員も会費を払うことで支援してくれている。

補足⇒一昨年の総会で部会は廃止しました。元々は3つの部会、環境部会、広報部会、自然部会がありそれぞれ活動していました私が会長に就任にした際に、部会で活動している実績も無いため廃部しました。自然部会（あさかり山クラブ）ですがそれが全てではないので、斜面林の活動に来ていない会員と活動内容を共有するのは大切な事と考えます。

⇒（藤井会計）諸事情で活動できない会員や、来られなくても賛同してくれる会員はいる。

⇒（栗田会計）郵送などの通信費は毎年増えてはいるが、減らしても全体的に大きな影響はない。でも減らしていく努力はするべき。今の所、チョッパーなどの機器のメンテナンスの方が費用がかかっている。毎年メンテナンスしているが、物によっては次のメンテまで数年もつものもあるので見直すべき。日々の活動の中で適正に管理していければいい。

- ・（松永会長）昨年度の通信費は会員一人あたり300円程度で、それほど大きな負担ではない。パソコンやメールがない人もいるので情報は渡すべき。

その他の費用については、定例活動時の飲食費が4万円ほど。これも高すぎないのでこのままでいいと考える。

機器のメンテナンスは、昨年度は10万円ほど。切った竹などは市に運び出してもらえばチョッパーを使う頻度が減ってメンテも不要かと思っただが、運び出すには60cm程度に切らないといけない。それならチョッパーで処理した方がいい。機械を使用した後汚れたままのことがあり、管理が出来ていない。壊れやすくなってしまう。もし壊れてしまっても、できないことはやらない方がいい。それで斜面林の活動が成り立たないということはないと思う。

補足 1⇒竹の処理について、市内の企業で大村商事さんは集めたゴミを堆肥化して商品販売をしている。この様な業者との協力で竹を堆肥化するSDGsな方法も検討が必要と思われる。

補足 2⇒ちなみに昨年度の経費の内訳

機器修理 100,320 飲食 41,756 ※72.8円/1日1人 通信 15,637 印刷 14,922

燃料 7,179 キノコ駒打ち 7,586 協賛金 4,000 保険 2,800 町内会館 1,200 手数料 330

飲食代も費目の中では上位になります。しかしながら、水道もトイレも無い緑地（夏は暑く冬は寒い）での活動に於いて1人72.8円の飲食代はごくごくわずかに感じます。

機器のメンテナンス代につきましては、エンジン工具は日々の管理がとても重要ですが、ほぼ行われていない状況を踏まえる事と、工具扱える会員が減っている状況では、壊れた場合は修理しないで処分するも選択肢に入れる必要があります。必要に応じて電動工具に更新して行く方向性も検討（メンテ性が楽）。

補足 3⇒年会費徴収時の領収書は会員の名前を印刷してあり、徴収時には便利。ただ、そこで入会する方用に白紙の領収書が必要であった。

補足 4⇒郵送費は手で渡せるものは渡すなど次回の総会の準備段階で検討します。

#### ○講演会の振り返り・反省点

- ・（松永会長）当日の準備を事前に確認するべきであった。マイクを事前に用意しておくべきだった。ペンライト、パソコン、プロジェクターなど。
- ・（田中さん）非常に参考になったが、我々の活動の中で残したいもの、いらぬものを相

談しながらやりたかった。

- ・(事務局・山代) パワーポイントの内容が細かく、後方からは少し見づらかった。
- ・(小林副会長) 机の形がロの字だと遠い人が多かった。⇒来年は講義形式にするか検討。
- ・(松永会長) 総会が30分で終わらず1時間近くかかり、講演会の開始が遅れてしまったが、終了後のアンケートでも時間を守ってほしいとの意見があった。来年は総会の時間について要検討。
- ・(児島教授) 講演会後の質疑応答で、CO<sub>2</sub>や森林について学ぶことが多かった。里山についても知らないことが多いので、ためになった。
- ・(小林副会長) 里山について、我々は利用計画がない。東久留米はどうしているのか、真似をする必要はないが、参考にしたい。
- ・(藤井会計) 日比谷公園の中の管理事務所にある資料が参考になると思う。

○里山での定例活動、および定例活動以外の活動について

(松永会長)

補足⇒活動日以外に活動していて近隣住民から市に問い合わせがあった際に、市も会のメンバーも誰も分からない状況があった。問題だと思います。

また、活動時に掛けられている保険の適用範囲にも該当しない。故に安全な活動を意識して欲しい。

- ・活動日に変更になっているので確認してほしい。
- ・作業時は安全に。ヘルメット着用。一人作業は禁止で検討。
- ・みどり公園課と話し合っって里山ごとに管理方針を作りたい。市と会の役割の範囲も確認したい。
- ・用具管理について、管理表を作ったので意見あればください。

重要⇒活動日以外の活動やエンジン工具等の使用に関する取り決めは小林副会長が行います。

協力をお願いします。

次回運営会議は6月24日(火) 15:00から リサイクルプラザにて